

アサギマダラがアトリエに

アトリエの庭でフジバカマの花が咲いた。今年の春に卓球仲間から株分けして移植させていただいたものだ。

以前、アサギマダラという蝶はフジバカマの花の香りに誘われて、渡りの途中に飛来することがあると聞いていたので、ご厚意に甘えて植えていた。その花でアトリエにもその蝶を呼んでみたかったのだ。

2週間ほど前からその花は咲き始めていたのだが、私の嗅覚では何の香りも発しているようには感じられない。植えた花の数も所詮十本程度。それが咲いただけなので、これくらいの量では杉木立に取り紛れて、アサギマダラが来てくれる確立などやはり無いだろうと思っていた。

ところが今月二十日、雨のそぼ降る中、なんとアトリエにその蝶は優雅に飛んできたのである。フジバカマの花に飛来してきたはずなのだが、なぜかアトリエの柱で羽を休めていたのだ。蝶はそのままアトリエ内の彫刻作品に次々止まっては羽ばたきを繰り返して森の中へ消えて行った。凄い事である。

南の国への飛来の途中に、霧島の森に咲くフジバカマのほんのわずかな香りに誘われて我が杉アトリエに来訪してくれたのだ！ 私は嬉しかった。

自然には不思議に思うことが多々ある。人間の知識などは、まだまだ解明できていないことの方が多いのだということとを改めて思う出来事だった。

2024年10月

アトリエ内のカレンダーで一休みするアサギマダラ



庭に咲いたフジバカマ

アサギマダラの主な移動ルート

オレンジは春、
緑は秋のルート

